



2001年4月発行
 発行人：芦原 直哉
 発行所：神戸市中央区浪花町5-9
 神戸朝日ビル12F
 編集長：堀 友子
 TEL：078-393-0050
 FAX：078-393-0051
 E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp
 URL：<http://www.kobekeio.org/>

～ 3月度グルメ月例会 ～

3月22日(木)18:30より、今月は、中神安邦先輩のご厚意により、東天閣にてグルメ例会が開催されました。

第1部は、講演会「プライベート・バンキング」、講師はBNPパリバ信託銀行の浮田弥生さん(塾S63法卒)で、資産の運用と保全について、現在の状況と今後の展望を30分に渡りお話いただきました。懐に余裕のある方は、浮田女史にご相談なさったらいかがでしょうか？
 きっと財産が増えますよ。



さて第2部は、お待ちかねの豪華中国料理！美味しいお料理にお酒も進み、どんどん追加注文する会員も多く、懇親会はいつもながらに盛り上がり、予算も時間も大幅にオーバー、中神先輩および幹事をハラ

ハラさせるほどでした。

途中、会務報告をはさんで、各同好会からの活動報告および今後の予定、新入会員紹介、久しぶりの浦上忠文会員のスピーチ等が続き、最後には例によってお馴染み(?)のウッチーこと内山景介会員の「スピーディ・ワンダー若き血」ショーでお開きとなりました。

普段はとてもこのお値段では賞味できない豪華グルメを、素敵なお部屋と共にご提供いただきました中神会員にこの場を借りて、改めてお礼申し上げます。ごちそうさまでした！

慶雲應輝

「信の世界に偽詐多く、疑いの世界に心理多し。」(学問のすすめ)

人間はとかくこれまでやってきた事、教えられてきたことを素直に是認し、疑う事をしない。

組織もそうだ。新しい企業は自由奔放に行動し成長する。法律を変えさせ、行政の指導に対して異議を唱えて新しいビジネスを構築する。

しかし、そのような企業も成長し歴史を重ねるとこれまでの慣習に囚われてしまう。これまで正しいと思っていたことに疑問を抱かなくなってしまう。経営者も従業員も規則やマニュアルに縛られて批判する精神を失ってしまう。

むしろ法律で既得権研益を守るうとし、官民癒着の構造をつくりだす。それが正しいと信じ疑わない。その結果、成長は止まり衰退していく。

福澤先生は、明治維新という時代の大きな変化の中で人間を呪縛している現状の規範や慣習、ものの考え方を解き払い真の精神の自由と進歩を得ようとしたのである。

現在の日本は明治維新、終戦に次ぐ大きな変革の時である。今こそ先生の精神で新しい時代を切り開かなければならない。

(瑞應)

~~ 4月度月例会のご案内 ~~

4月24日(火) 18:30~

上島本社ビル6階会議室にて開催します。

(会場が変更になりました。TEL:078-331-3977)

第1部: 講演会および例会

18:30~19:30

講師 **高嶋哲夫氏** (昭48工)

テーマ「ミステリー小説の世界」

高嶋氏は、「イントゥルーダー」で、“1999年度サントリーミステリー大賞”を受賞、ドラマ化されテレビ放映されました。

コンピュータや原子工学を題材に著作して活躍されています。

参加費: 無料

第2部: 懇親会

19:30~21:00

上島ビル地下《エンジェルス・シェア》

神戸市中央区三宮町1-4-9

TEL: 078-333-0190

参加費: 3,000円

2001年度総会のお知らせ(予告)

6月27日(水)に変更になりました!

記念講演: 講師 **加藤恵正氏**
よしまさ

昭和51年経済学部卒

神戸商科大学教授

都市政策の権威です。

会場: 新神戸オリエンタルホテル

詳しくは後日、決定次第お知らせいたします。

新入会員紹介

(シ)	
清水 英文	昭37
13/3/10入	法
(ヤ)	
山口 積一郎	昭31
13/3/23入	法

ラグビー慶早戦のご案内

開催日: 2001年5月27日(日)

場所: 近鉄花園ラグビー場

昨年度は惜しくも法政大学に負けた慶應蹴球部ですが、今年度はきっと優勝を奪還してくれるものと思います。

それに先立ち、関西早慶OB戦50周年記念試合が下記のとおり開催されます。OB戦の後には現役戦が行われます。今年度の戦力を占う意味でもぜひ皆で観戦し応援しようではありませんか。

スケジュール

12:30~ OB戦

14:00~ 現役戦

チケットをご希望の方は、事務局にご連絡ください。

<今年度スケジュール>

4月6日(金)	囲碁同好会	倶楽部ルーム
4月11日(水)	評議員会・幹事会合同開催	倶楽部ルーム
4月13日(金)	慶早対抗ゴルフコンペ(廣野ゴルフ倶楽部)	
4月20日(金)	PC同好会総会	倶楽部ルーム
4月24日(火)	4月度例会	上島本社ビル
4月25日(水)	関西合同三田会幹事会	大阪慶應倶楽部
5月11日(金)	評議員会	倶楽部ルーム
5月18日(金)	5月度例会	神戸メリケンパークオリエンタルホテル (関西不動産三田会・関西婦人三田会との合同開催)
6月1日(金)	囲碁同好会	倶楽部ルーム
6月6日(水)	PC同好会	倶楽部ルーム
6月8日(金)	幹事会	倶楽部ルーム
6月27日 (水)	総会	新神戸オリエンタルホテル (日にちが変更になりました!ご注意ください!)
7月21日(土)	夏の家族例会	トゥール・ドール

今泉
旅行・山歩き
全慶連・観研 球技・観劇

倶楽部運営の基盤は年会費！

2001年度年会費徴収

今年から口座振替システムを導入致しました。現在72名の方が申し込まれています。ご協力ありがとうございます。

口座振替の申込みをされた方は振込みの手間は要りません。4月27日に年会費と維持会費を引き落とさせていただきます。口座に資金の確保をお願い致します。振替手数料は倶楽部負担とさせていただきます。

口座振替をまだ申し込まれていない方は同封の申込用紙記入の上、至急倶楽部迄ご返送お願い致します。事務局の手間が大幅に削減できますのでぜひともご協力をお願い致します。

口座振替を希望されない方は従来どおり振込み用紙も同封致しましたので郵便局又は銀行のATMで振込下さい。(振込手数料は個人負担)倶楽部運営の基盤は年会費です。宜しくご協力の程お願い申し上げます。(幹事長)

「慶應オンライン」

慶應義塾全卒業生への恒久的メールアドレスサービス開始！

一生使える「@keio.ac.jp」

昨年、新聞で話題となった慶應の卒業生全員に塾がアドレスを与えるということが現実となります。当初、今年度内(3月末)にという計画だったのですが、3月末に今年の卒業生から与え、卒業生には6月末を目処にと塾員センターからは聞いています。

このメールアドレスをもらうと会社を変わったり、プロバイダーを変更してもアドレス変更しなくても済みます。慶應のサーバーから自分の登録している会社のアドレスやプロバイダーに転送されるのです。

塾員間のメールも簡単になると思われます。

塾は卒業生を塾の大切な資産と考え、塾員をイ

ンターネットをつなぎその資産価値を高める戦略のようです。

卒業生には塾員名簿に登録の住所に同様の連絡が行くと思います。

塾員名簿から住所変更されている方は早急に住所変更されたほうが良いと思います。

塾のHPに今年の卒業生へのメールアドレスサービスの案内が出ています。ご覧下さい。

卒業予定(学部・大学院・看護短大)の皆様へ

—「慶應オンライン」アクセス・キーの付与について

卒業生と義塾、卒業生相互をインターネットで結ぶ「慶應オンライン」サービスを今春から開始します。つきましては、この「慶應オンライン」への登録時に必要となるアクセス・キー(一種のパスワードで他人の目に触れてはならないもの)の通知書(厳封済)を、卒業式(大学院は学位授与式)当日に学生証と引き換えで学位記・卒業証書と一緒にお渡ししますので、予めご承知おきください。

[問い合わせ先：塾員センター \(e-mail : info@jukuin.keio.ac.jp\)](mailto:info@jukuin.keio.ac.jp)

同好会活動

“神戸慶應ジャズクラブ”発足！

囲碁同好会・PC同好会・・・定期的に活動

ゴルフ同好会・テニス同好会・・・随時活動

詳しくは、神戸慶應倶楽部ホームページ

<http://www.kobekeio.org/>をご覧ください。

絵画同好会・乗馬同好会・・・設立準備中！

ご期待ください！

詳しくは、事務局または幹事までお問い合わせください。

お知らせ

上島会長がこの度連合三田会の常議員に就任されました。当倶楽部では既に常議員である森隆前会長、瀬戸雄三顧問を含め3名となりました。

会員の輪

堀友子会員より

王鞍延子（平4文、平12経卒）

私は通信教育によって、慶応義塾大学で学びました。とても良かったと思います。

まず第一に、40代後半から、全く未知の分野の事柄を体系的に学ぶことができました。

第二に、スクーリングにおいて、先生方が熱意を込めて、一生懸命ご指導下さり、深い感銘を覚えました。

第三に、老若男女が学ぶ姿勢に、強く影響を受けました。

第四、日吉校舎、三田校舎における伝統的大学の雰囲気に触れました。

第五に、卒業論文作成において、先生が、真剣に向き合って、丁寧に、木目細かい御指導をして下さいました。

第六に、32年振りに故郷神戸に戻り、神戸慶應倶楽部に入れていただき、ほんとうに嬉しく思っております。今後ともよろしく願います。リングの輪は**大津奇勝則**さんに繋いでいきたいと思えます。

編集部からのお願い

会員の皆さまからの自由投稿をお待ちしています。テーマは問いません。

エッセイ・評論・紀行文・学術論文・
文芸作品・イラスト・俳句・etc・・・

何でも結構です。ぜひお寄せください。

村尾憲一郎会員より

「男っばい」とは

内山景介(昭51経卒)

今年は批評の神様、小林秀雄さんの生誕100年にあたり全集など装いを新たに発売されることでしょう。

氏の文章の難解さはあまりにも有名ですが、意外と知られていないのがその男っばい性格です。

骨董品に対する慧眼もたいへんなものでした。

先の大戦中、中国で右翼の大物の家に客人として宿泊していたおり、数多くの秘蔵の骨董品を見せられた氏はことごとく、「偽物だ」とにべもなく言い放った。子分達は親分の落胆する姿を見るにつ

け氏に対し敵意を抱き、ある日「なあ、小林、いろいろ偽物を見せて気分を害したろうが、こいつだけは本物だと信じている。じっくり見てくれ。」と差し出されたものを、「なんだ！こんな偽物、見るのも汚らわしい！」と置いて放り出した。

襖の向こうで様子を伺っていた子分達が、「小林！貴様を切る！」と日本刀を振りかざしたそのとき

「待て！！ 小林、おまえは本物だ。 たのむ、俺と一生つきあってくれ。」といったそうです。

最近、日本ではすっかり死語となってしまった「男っばい」という言葉。最も好きな言葉です。

次回は**市川義人**さんに話を聞かせてもらいましょう。

（このコーナーは、リレー形式で連載されます。）